

第16回青山68会展を終えて

佐藤 公子（68回）

60卒

Art on my mind」これが今回
のキヤツチフレーズでした。還
暦を過ぎて始まつた作品展がい
つの間にか昨年12月で16回目を
迎えました。つまり16年も続い
ているという事です。ここ数年
「今回が最後」と云いながらも続
けています。それは、作品展とい
う一つの目標に向かつて努力する事
のすばらしさを痛感しているから

です。そして作品展という行事が、
同期の人達との絆を深める最適な
機会を作ってくれる為です。
年月が成長の源でしょうか?
年々それぞれが腕をあげ、最初
の頃からは見違えるほど、味と
深さの備わつたすばらしい作品
揃いとなりました。続けること
で上達し進化していくお手本を
見せてもらっています。私は陶芸

をやっていますが、体力、特に
腕力の低下で年々できる事が限
られ、できない事が増えていき
ます。昔は20kgの土を運んでい
ましたが、最近では5kg単位に
なりました。土を持ち上げたり
運んだりが必須な作業なので、
大きな作品は作れなくなりまし
た。更に視力の低下で細かな作
業が厳しくなっています。それ
でも新しい刺激が欲しくて喜寿

を機に新たな技法に挑戦してい
ます。それは「和紙染め」です。
極薄の和紙で型紙を作り、上か
ら色絵の具を染め込ませて色を
付ける技法です。筆で絵付けす
ると違ひ、和紙の特性が生か
されソフトで透明な風合いが魅
力です。最初から最後まで息を
詰めての手間と時間の掛かる作
業です。出来上がった後は何と
も言えない達成感にハマつてい
ます。全くの自己満足です。

ところで青山68会展の出品者
たちも年齢の壁を感じながらも
生きがいのひとつとしてこれら
も努力していきたいと思いま
すので次回も乞うご期待。よろ
しくお願ひいたします。

また今年は卒業60年を迎える
京の幹事の方々が中心となり「卒
業60周年記念イベント」を開催
いたします。来る5月23日（土）
12時～16時東京新橋「新橋亭」
（しんきょうてい）で行ないます。

皆さん奮ってご参加下さい。
連絡先は村山隆男さんです
電話〇〇一四三〇-〇〇一〇〇

メール minktra@jcom.zaq.ne.jp